

速報



◆ 拠出年金について ◆◆◆

保険料の掛け捨てがなくなり、また、今回の国民年金法の一部改正により三年以上保険料を納入した被保険者が、途中において死亡した場合、次のように遺族の方に「死亡一時金」として支給されます。

保険料納付済期間	金額
三年以上	五、〇〇〇円
一年以上	七、〇〇〇円
五年以上	一四、〇〇〇円
一〇年以上	二二、〇〇〇円
一五年以上	二八、〇〇〇円
二〇年以上	三六、〇〇〇円
二五年以上	四四、〇〇〇円
三〇年以上	五二、〇〇〇円

六十才からでも年金が受けられます。

年金の支給は六十五才からとなりますが、希望すれば五年間早く、六十才から年金が支給されます。

◆ 若年年金が支給されます ◆

一年以上保険料を納入した被保険者で、その後保険料の納入が困難となり免除を受け、一定の要件に該当した被保険者には六十五才から七十才までのような金額が年金として支給されます。

保険料納付済期間	年金額
一年以上	五、〇〇〇円
四年以上	七、〇〇〇円
七年以上	九、〇〇〇円

◆ 福祉年金について ◆◆◆

このたび国民年金法の改正により、次の要点が新しく設けられ、又は改正されましたので、これに該当すると思われる方は、至急市役所国民年金課又は近くの支所、出張所へ相談においで下さい。

死亡による未支給福祉年金が改められました。

今までは福祉年金を受けることのできる人がこれをもらはずに死亡したときは、死亡の届出をするだけで年金を受けられなかったのですが、こんどの改正で、死亡者のもらわなかった福祉年金を、配偶者、子、父母、祖父母、兄弟姉妹に支給できるように改められました。

準母子福祉年金が新しく設けられました。

夫（またはその世帯の生計を維持している男子）のいない女の世帯で、中学卒業前の孫、弟、妹と生活を同じくしている人は、今回新しく準母子福祉年金が受けられるようになります。

各年金制度との通算調整

国民年金から恩給又は厚生年金との場合に加入することになった場合、又は、国民年金の都合などには、各公的年金制度における期間と合算して、一定の要件に該当したと支給されます。

保険料の納入はお済みでしょうか

被保険者の皆さん、保険料の納入はお済みでしょうか。新潟市では四月から国民年金課及び支所、出張所の窓口で国民年金印紙の売さばきと、検認事務を開始しております。

皆さんが六十五才から年金を受けられるとき、保険料を納められた年数に応じて年金が支給されますので、保険料を納められることは、皆さん自身の老後をより一層明るく安定したものにいたします。また保険料の納入のお済みにならない方は、忘れず、

保険料の免除について

保険料を納めたくとも納めることの出来ない経済状態の人は、申請により免除が受けられますので国民年金課又はお近くの支所、出張所の国民年金係にご相談下さい。

未届被保険者の皆さんへ

皆さん、国民年金加入の届出はお済みでしょうか。国民年金制度も、今回皆さんのご要望により「死亡一時金」の支給等一部改正がなされましたが、今後共同の批判や意見等を尊重し逐次内容を改善し、真に国民の幸福となる社会保障制度に育成されるものと確信しております。

さきに届出を保留された方も今からでも遅くありません、国民年金課又はお近くの支所、出張所で年金加入の届出を済ませましょう。

二十五才以上の子が同一の世帯に居ることにより母子福祉年金の支給が停止されていたのが解除されました。

前に母子福祉年金を受けていた人で、その子が二十五才以上になったことにより支給を止められた人や、二十五才以上の子がいるため、中学卒業前の子がいっても母子福祉年金が受けられなかった人が今回改正により受けられるようになりました。

災害により福祉年金の支給停止が解除されるようになります。

今までは、所得が多いために福祉年金が受けられなかった人は、支給が停止された人は、集団で災害を受けた場合以外、その支給停止が解除されたのです。こんどの改正により、震災、風水害、火災等その財産の半分以上の被害を受けたときは、一戸の場合でも停止が解除されて年金を受けられるようになります。

死亡の推定

船が沈んだりして事故が確認できて死亡が推定される場合は、こんどの改正により、失踪宣告の推定年限に關係なく三ヶ月以上過ぎた場合は死亡とみなされて福祉年金を受けられるようになります。